

会報

茨城

iBARAKI

63
2016 JUL

The Bulletin of Ibaraki
Association of
Architectural Firms

<http://www.i-jk.org>

茨城建築文化賞

第29回

未来を拓く
大洗町長に聞く
首長インタビュー





表紙の写真／
大洗港魚市場荷捌き施設より
マリナタワーを望む
撮影／大槻 薫さん

contents

The Bulletin of Ibaraki Association of Architectural Firms

iBARAKI

63
2016 JUL

会報
茨城

題字／橋本 昌(茨城県知事)

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会

2016年7月 第63号

<http://www.i-jk.org>



出席者ご紹介



一般社団法人
茨城県建築士会会长
柴和伸氏



茨城新聞社
茨城支社長
藤枝 智明 氏



茨城県議会議員
西野 一氏



茨城県議会議員
海野 透氏

報告

平成28年度 通常総会 開催される

平成28年度通常総会が、去る5月20日（金）、茨城県立県民文化センター（小ホール）に於いて開催されました。

総会の来賓として茨城県知事 橋本昌氏（代理 新一真都市局長）、茨城県議会議員（協会顧問）海野透氏、茨城県議会議員協会顧問）西野一氏、衆議院議員（協会最高顧問）梶山弘志氏（代理）、参議院議員 岡田広氏（代理）、茨城新聞社茨城支社長 藤枝智明氏、一般社団法人茨城県建築士会会长 柴和伸氏ほか、数多くのご臨席を賜りご祝辞をいただきました。

定刻の午後2時に、司会の進行により、正会員499事務所のうち、出席101、委任状225、合計326となり、定足数を満たしたため、平成28年度通常総会が有効に成立する旨が告げられ、舟幡副会長の開会の辞により総会が開会されました。

報告・平成28年度通常総会 開催される

平成28年度事業計画 04
平成28年度会員増強表彰者・永年会員表彰社一覧

正会員向け「割引き制度」のお知らせ 06

報告・第2回 07

「茨城学生建築展」が 開催されました

「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」 10
研修会

特集・首長インタビュー 大洗町長に聞く 13

未来(あす)を拓く

特集・第29回 17

茨城建築文化賞

鹿島神宮 祈祷殿・社務所

土合舍利保育園／株式会社 ユーゴー本社プロジェクト

石岡第一高校管理・普通教室棟／日立市立水木小学校／日立の家

プライベートデッキを囲む家／ノボリノイエ

取手競輪場新メインスタンド／筑波山おもてなし館／にじいろ保育園

水戸第二高校・特別教室棟／古河市立学校給食センター

エイトスタジオ日立本店／四季を過ごす家

講評

理事会だより／委員会だより 30

会員地域一覧 32

新会員紹介 33

編集後記 34

●通常総会

日時／平成28年5月20日(金) 午後2時～
会場／茨城県立県民文化センター 小ホール
報告／総務委員会委員長 井坂 光宏



舟幡 健副会長

横須賀 満夫会長

河野 正博副会長

田中 健一副会長

案「平成28・29年度役員選任の件」につきましても可決されました。その後、新しい役員による新理事会の結果、横須賀満夫会長、舟幡健副会長、田中健副会長、河野正博副会長が再任されました。全ての審議が終了し、田中健一副会長の閉会の辞により無事総会が終了しました。

なお通常総会後に、平成28年度茨城県建築士事務所政経研究会通常総会も開催され、無事終了いたしましたことを併せてご報告いたします。

最後になりましたが、会員皆様のご協力とご支援に感謝を申し上げ、通常総会の報告とさせていただきます。

新理事会の結果、横須賀満夫会長が再任されました。



会員増強表彰を受ける表彰者の方々



次城県議会議長賞授与された井川建築設計事務所

次城県知事賞授与された日比野設計

特別賞授与された馬庭建築設計事務所



次城新聞社賞授与された横須賀満夫建築設計事務所

次城県土木部長賞授与された三上・エイプラス建築関連業務共同企業体

次城県立石岡高等学校管理・普通教室棟賞授与されたエイプラス建築関連業務共同企業体

この後、「第29回茨城建築文化賞」の表彰式が行われ、特別賞に選ばれた株式会社馬庭建築設計事務所の「鹿島神宮祈禱殿」、株式会社日比野設計の「土合舍利保育園」、議会議長賞の井川建築設計事務所の「株ユゴー本社プロジェクト」、土木部長賞の三上・エイプラス建築関連業務共同企業体の「茨城新聞社賞の株式会社横須賀満夫建築設計事務所の「日立市立水木小学校」、そのほか入選6点、住宅部門最優秀賞1点、住宅部門優秀賞2点、リフォーム賞1点に対し賞状と記念品が授与され、審査委員長の小堀瀬令二氏から審査経過と講評が発表されました。

続いて、議事に入り、定款第22条の規定により横須賀会長が議長となり、第1号議案「平成27年度事業報告並びに収支決算承認の件」、第2号議案「平成28年度事業計画並びに収支予算承認の件」が審議の上、原案通り可決されました。また第3号議



懇親会

総会後の懇親会には、衆議院議員梶山弘志氏、水戸市長高橋靖氏にもご参加いただき多くの正会員、賛助会員が笑顔で親睦を深めました。



総会の冒頭、物故会員のご冥福を祈り、黙祷が捧げられました。続いて横須賀会長が主催者を代表して、行政機関や関連諸団体、及び会員各位の日頃からご支援やご協力に対し感謝の意を述べられました。来賓紹介の後、表彰式が行われ、会員増強表彰で5社、永年会員表彰では正会員14社、賛助会員1社に横須賀会長から感謝状と共に記念品が贈呈されました。

この後、「第29回茨城建築文化賞」の表彰式が行われ、特別賞に選ばれた株式会社馬庭建築設計事務所の「鹿島神宮祈禱殿」、株式会社日比野設計の「土合舍利保育園」、議会議長賞の井川建築設計事務所の「株ユゴー本社プロジェクト」、土木部長賞の三上・エイプラス建築関連業務共同企業体の「茨城新聞社賞の株式会社横須賀満夫建築設計事務所の「日立市立水木小学校」、そのほか入選6点、住宅部門最優秀賞1点、住宅部門優秀賞2点、リフォーム賞1点に対し賞状と記念品が授与され、審査委員長の小堀瀬令二氏から審査経過と講評が発表されました。

続いて、議事に入り、定款第22条の規定により横須賀会長が議長となり、第1号議案「平成27年度事業報告並びに収支決算承認の件」、第2号議案「平成28年度事業計画並びに収支予算承認の件」が審議の上、原案通り可決されました。また第3号議

平成28年度 通常総会 会員増強表彰者一覧

(株)カナザワ建築設計事務所 金澤 重雄 (有)宮本建築アトリエ 宮本 久 橋本建築設計事務所 橋本 照雄
(有)ムープ建築設計事務所 渡辺 章夫 (同)建築工房Koakutsu 小堀 真司

平成28年度 通常総会 永年会員表彰社一覧

【正会員】 藤崎建設工業(株)一級建築士事務所
エス・ディ・フレックス
大和リース(株)水戸支店一級建築士事務所
細谷建設工業(株)
鎌田建築アトリエ
(株)ヒガシ建築設計事務所
(有)杉田建築設計事務所

宇津建築設計事務所
名匠建設一級建築士事務所
(有)吉田建築計画事務所
一級建築士事務所三好設計
(有)アップル建築設計事務所
(株)眞建築設計室
(株)オセヤ一級建築士事務所

【賛助会員】 専門学校文化デザイナー学院

平成28・29年度 名誉会員・相談役・役員一覧

名誉会長 柴 和伸	(株)柴建築設計事務所	理 事 坪 和 昭 男	坪和建築設計事務所
相談役 羽石 英夫	(株)羽石英夫建築設計事務所	丸山 好 史	(有)丸山建築デザイン研究所
山田 博 通	(株)櫻設計事務所	宮 本 久	(有)宮本建築アトリエ
岡野 芳 德	(株)岡野建築設計事務所	軽 部 守 彦	軽部建築設計事務所
会長 横須賀 満夫	(株)横須賀満夫建築設計事務所	市 毛 純 一	(株)市毛建築設計事務所
副会長 舟 幡 健	(株)バル綜合設計	塙 秀 之	(有)コウシュウ設計
田 中 健 一	(株)中建築設計事務所	富 田 清 一	セイショウ建築事務所
河 野 正 博	(株)河野正博建築設計事務所	大 内 賢 一	(株)第一設計
専務理事 岡 部 安 寿	(一社)茨城県建築士事務所協会	一 本 杉 洋	(株)一本杉建築設計事務所
常務理事 小 室 克 己	(株)K建築設計事務所	清 水 義 幸	(株)清水構造設計
渡 辺 章 夫	(有)ムープ建築設計事務所	斎 藤 章	エス・ディ・フレックス
小 室 晶	(有)汎連合設計	小 葉 拓 巳	小葉建設設計事務所
早 川 富二雄	(株)早川建築事務所	沼 田 弘 次	M'sBOX建築設計事務所
根 本 洋一朗	(株)根本建築設計事務所	高 梶 一 雄	(有)高梶建築設計事務所
青 山 立 美	(株)青山建築設計事務所	若 柳 綾 子	(株)若柳建築事務所
増 山 栄	(株)増山栄建築設計事務所	鎌 田 富 士 夫	鎌田建築アトリエ
理 事 和 田 邦 裕	和田建築設計事務所	監 事 金 沢 悅 男	金沢建築設計事務所
小 川 憲 一	(株)戸頃建築設計事務所	清 水 忠	(有)清水忠建築設計事務所
久 野 正 行	久野建築設計室	水 口 二 良	水口・野村法律事務所
小 沼 隆 志	(株)玄設計一級建築士事務所		
相 澤 晴 夫	(株)相澤建築設計事務所		

平成28年度 事業計画

本協会設立の趣旨に基づき、建築士事務所の社会的使命と責任を自覚して、1級・2級・木造建築士事務所、また專業・兼業建築士事務所の別なく、広く県内建築士事務所の経営改善と建築技術の向上をはかるとともに、互いに交流を積極的に行い、その団結を深めることにより、本建築設計・工事監理業務の発展に寄与し、ひいては建築文化の向上と地域社会の発展を図るため次のとおり事業を行う。

1. 県民の居住水準の向上と建築関連業界の活性化を図るため、各種事業の情報を提供する。

- (1)住まいの相談会 毎月第1・3土曜日
(2)住宅何でも相談 隨時
(3)耐震診断・耐震改修
相談窓口 隨時

2. 行政情報の適正かつ効率的な伝達に寄与するため、各種の情報を提供する。

- (1)建築行政会議の開催
(2)特殊建築物等定期報告の促進指導
(3)完了検査の推進

3. 優れた建築物や、まちなみの完成に貢献した建築設計事務所を表彰する。

第30回茨城建築文化賞表彰事業

4. 県内の建築系学科を有する学校の生徒が考案した、優れた建築物や都市計画等を表彰する。

第3回茨城学生建築展

5. 建築士事務所の業務及び建築技術の進歩向上に資するため、広く県内建築士事務所その他建築関係者を対象に研修会・講習会を開催する。

- (1)建築士事務所の
管理講習会・開設者研修会 2回
(2)管理建築士資格講習 1回
(3)建築士定期講習 2回
(4)明日を創る建築講座 1回
(5)スキルアップセミナー 1回
(6)景観整備に関わるセミナー 1回
(7)その他 講習会 隨時

6. 広く県内建築士事務所の業務の改善・向上に資するための事業を推進する。

- (1)国土交通省告示第15号
(建築設計・工事監理業務報酬基準)の普及の要望
(2)建築設計・工事監理業務報酬基準の調査
(3)公共団体からの設計委託業務に関する実態調査等
(4)茨城標準単価表の作成
(5)建築士事務所登録更新該当者への通知
(6)賛助会員業務との関わりを考える集い実施
(7)新規事業開発のための調査研究
(8)リフォームアドバイザー派遣事業の実施
(9)業務書式、図書等の販売

7. 建築士事務所の業務の円滑化及び建築技術の向上に役立つ各種情報や資料を収集し、提供する。

- (1)建築関係団体との交流会

8. 広く県内に本協会活動をPRするとともに会員相互の情報交換を行う。

- (1)会報茨城の発行
(2)県民ユーザーへの新聞広報等
(3)建築士事務所キヤンペーン
(4)ホームページの作成・更新

9. 会員相互の親睦及び福利厚生のための事業を行う。

- (1)懇親会の開催
・総会懇親会
・賛助会員との懇親会(合同納涼会)
・年末懇親会
(2)親睦ゴルフ大会の開催
(3)同好会の支援(ゴルフ)
(4)建築視察研修の開催
(5)福利厚生事業の普及・促進

10. 会員の増強を図るための運動を行う。

11. 指定事務所登録機関の業務を行う。

12. その他県内建築士事務所の建築設計・工事監理業務の発展に寄与するための事業を行う。



報告

第2回「茨城学生建築展」が開催されました

平成28年2月17日から21日の5日間、

笠間市の「笠間の家」を会場に開催され、展示と作品表彰が行われました。

【協賛企業各社】総合資格学院・YKKAP株式会社・株式会社フジクリーン茨城・株式会社山忠・北海道パーケット工業株式会社
株式会社LIXIL・株式会社日立ビルシステム・株式会社千代田興業・株式会社和知商事・株式会社奈良屋



正会員向け「割引き制度」のお知らせ

このたび各建築確認検査機関および常陽銀行のご協力により、建築設計に関わる業務について下記の割引き制度が実現しました。施主様にとっても当協会正会員にとっても大きなメリットとなる制度です。ぜひ積極的にご活用ください! *割引制度は期間限定です。

1

茨城県建築士事務所協会の正会員が
「茨城県建築センター」「EMI確認検査機構」「安心確認検査機構」のいずれかにおいて戸建住宅の**建築確認申請**を行う場合、**1申請につき1,000円が割引きされます。**

*ただし、平成28年4月1日から平成29年3月31までの確認申請に限ります。

*また、確認申請の際、申請者が茨城県建築士事務所協会正会員であることを、会員証またはそのコピー等によって建築確認検査機関が確認した場合に限ります。手数料支払い後の割引きはできません。

下記条件をすべて満たす場合、割引が適用されます。

①正会員が設計者、施工者、事業者もしくは申請代理人のいずれかの場合。②戸建住宅には個人住宅に限らず建売住宅も含む。また形態が戸建であれば、賃貸住宅も含む。③割引きを行うのは、当初の確認申請手数料とし、完成検査、中間検査、変更確認などの申請手数料は対象としない。

2

茨城県建築士事務所協会の正会員が
個人住宅を設計または施工監理する際、施主様が**「常陽銀行」の住宅ローンを利用すると、店頭金利よりマイナス1.5~1.85%になります。**

*ただし、平成28年9月30日までに申し込み、平成28年11月30日までに借入れた方に限ります。

下記条件をすべて満たす場合、割引が適用されます。

①施主様が常陽銀行で給与振込（常陽銀行規定による）を利用中。②常陽銀行指定のカードローンを契約中（または新規に申込む）。③常陽銀行指定のクレジットカードを契約中（または新規に申込む）。④常陽ダイレクトキャッシングアクセスJを契約中（または新規に申込む）。⑤茨城県建築士事務所協会の正会員が建築設計または工事監理する住宅。

詳細は事務局までお問い合わせください。当協会ホームページでも資料をご覧いただけます。

皆様のご利用をお待ちしています!

一般社団法人
茨城県建築士事務所協会事務局

TEL.029-305-7771 FAX. 029-305-7791
E-mail. ikyokai@i-jk.org ホームページ <http://www.i-jk.org>

県内の建築系学科で学ぶ 学生の皆さんから 多数の力作が寄せられました

「第2回茨城学生建築展」が平成28年2月17日から21日の5日間、笠間市の「笠間の家」を会場に開催され、展示と作品表彰が行われました。開催時期については今年も各学校の意向を調査し、高校生の卒業式に間に合うように2月に開催することを決定し準備を進めました。

笠間市の全面協力のもと、茨城県内の建築関連の学科を専攻する大学・専門学校・高校の生徒を対象として作品を募集したところ、去年とほぼ同数の10校から35作品が集まりました。中には1作品で7・5mを超える模型を展示した学生もいて、展示レイアウトには大変苦労しました。

審査委員には、笠間市長、事務所協会会長、建築士会会長、JIA茨城地域会会長、茨城県建築センター理事長の5名にお願いをし、作品を見た後の審査会において各賞を選出していただきました。全5日間の展示期間で学

生や父兄、協会会員や地域の方々など、来場者は昨年と同様100名を数えました。また、今年も協会賛助会の多くの企業から協賛をいただき、充実した内容の事業が行えたことに大変感謝しています。

第3回を開催するにあたって今後の方向性としては、展示会場の笠間の家が手狭な為、展示会場や表彰式会場を検討すること、審査日が最終日の午前中となっていたのを展示の初日に行い、受賞者に通知をし、表彰式に参加してもらうようになります。また、作品募集についても、学校への案内時期や作品の搬入時期、作品数や展示物の量などを改善すべき点があり、委員会において十分に検討したいと考えています。いざれにしても多くの学校の参加と多くの優秀な作品が集まるよう今後とも努力し、次回の開催も成功に繋げていきたいと思います。



●第2回茨城学生建築展
日時／平成28年2月17日(水)～21日(日)
会場／笠間の家
報告／総務委員会委員長 井坂 光宏



茨城県建築士会賞を受賞された瀬川さんと柴 和伸会長



講評述べる横須賀 満夫会長



審査を終え、講評を述べる山口 伸樹笠間市長



JIA茨城賞
「積む」「つなぐ」「広がる」
筑波大学
佐藤 優希さん



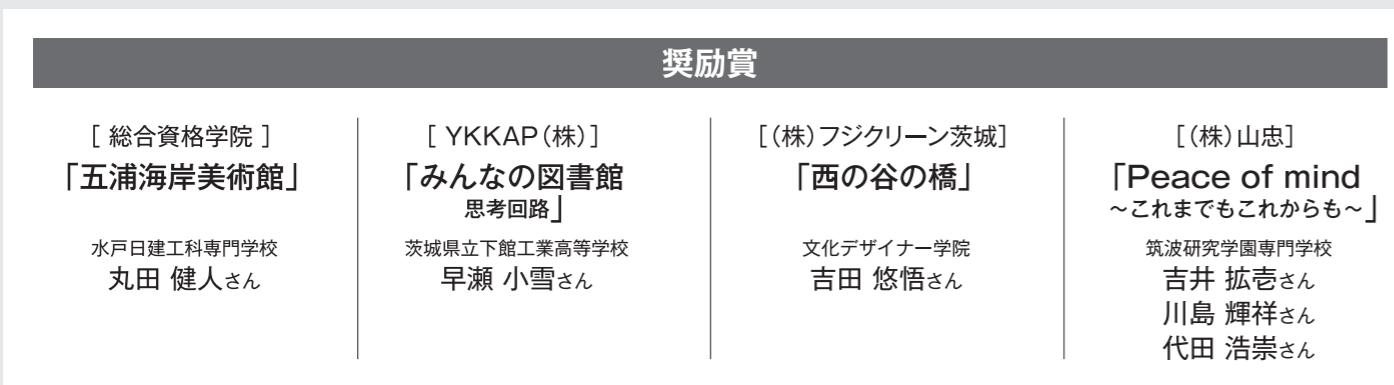
茨城県建築士会賞
「ひとり いっぽんの 未来」
筑波大学
瀬川 育未さん



茨城県建築士事務所協会賞
「日本橋川、5つの光明」
筑波大学
水越 俊宇さん



笠間市長賞
「海を眺め 未来につなげる 幼稚園」
筑波技術大学
日影館 美樹さん



総合資格学院
「五浦海岸美術館」
水戸日建工科専門学校
丸田 健人さん

YKKAP(株)
「みんなの図書館 思考回路」
茨城県立下館工業高等学校
早瀬 小雪さん

(株)フジクリーン茨城
「西の谷の橋」
文化デザイナー学院
吉田 悠悟さん

(株)山忠
「Peace of mind ~これまでこれからも~」
筑波研究学園専門学校
吉井 拓壱さん
川島 輝祥さん
代田 浩崇さん



茨城新聞社賞
「二世帯住宅」
茨城県立つくば
工科高等学校
宮城 マテウスさん



茨城県建築センター賞
「光と くつろぎの家」
文化デザイナー学院
出沼 結美さん

「実例に学ぶ建築士事務所の トラブル予防」研修会

去る2月22日、今年も指導委員会の事業の一環として研修委員会の指導のもとに金沢氏を講師に迎えて、「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」研修会が茨城県建設技術研修センター第1研修室において30余名の参加のもとに開催されました。

研修では、①リスク回避の重要性、②苦情の実例、③係争事例と判例、④賠償責任保険の事故例について、実体験を交えながら講義頂きました。内容のわかりやすさもあいまって、3時間という長時間でありながら出席者全員実に真剣に聞き入っていた様子でした。

私ども建築士事務所協会は平成21年1月5日より指定法定団体として建築士法第27条の5に基づき、建築士事務所が行つた業務に対し建築主から出した苦情について、会員・非会員を問わず苦情解決業務を義務づけられており、指導委員会がその担当委員会として問題にあたっております。

当協会は有資格者の業務団体として、設計及び監理を主な生業としている人々の団体として、常に建築主から信頼されるために研鑽せねばなりませんが、本研修会もこれらを目的とした内容でした。

さて協会への苦情に関する相談件

数ですが、全国では平成21～23年頃をピークに年々減少の傾向があり、茨城県においても年に1～2件ある程度です。この少ない数字は本県建築士の資質の高さを語っているといえましょう。

しかしその一方で増えていることもあります。

指導委員会では委員全員が日本弁護士連合会が運営する住宅紛争処理委員として紛争処理のための一翼を担つておりますが、その相談件数は年々増加の一途をたどっている状況です。また、建築に関する訴訟件数も増加の傾向にあるとのこととして、これ



研修委員会副委員長 石川 啓司 氏

指導委員会委員長 清水忠氏

事務所 金沢建築設計事務所 金沢 悅男 氏

するべきかということを勉強するのが
当講習会の目的です。

ひととき東洋ゴムの免震ゴムデータ
の偽装、横浜のマンションでの杭データの
改竄などが社会問題となりましたが、
これらは当然設計・監理の責任について
も取り沙汰されていました。

実は最近の当協会への苦情相談の中
にも監理に関する相談がありました。監理者は
監理報告書を拝見すると監理者は
3～4日に一度のペースで監理を行つ
ていましたがそれでも相談者（建築

今回の講習会では、そうならないためにも設計の内容や変更についてはお互い口頭で伝えあうだけではなくきちんと明文化し、設計・監理者と建築主だけではなく施工者等もきちんと理解できるような体制を日頃より心がけることが肝心であることなど、いかにトラブルを予防すべきかについて勉強をしました。

主)との意思の疎通は十分でなかつた
ようです。結果として苦情が発生し、
設計監理費の残金支払いを拒否する
という形になつてしまひました。最終
的には斡旋合意に至りましたが、頻繁
に監理を行つていながらなぜこのよう
な事態に陥つてしまつたのでしょうか。
この案件にかかわらず、紛争の多く
はうまく意思の疎通が図れていなかつ
たのが原因であることが多いようです。
我々もままあることですが、お互
い言つたつもりがうまく伝わつていなかつ
たり、思つていたことが相手の思つてい
る内容と違つていてたりと、ついつい一方
通行になつてしまふことがあります。
塵も積もれば山となるの例えの通り、
不満が重なれば不信となり、両者歩み
寄ることのできないところまで行つてし
まう恐れがあります。



- 「実例に学ぶ建築士事務所のトラブル予防」研修会
日 時／平成28年2月22日(月)
13時30分～
会 場／茨城県建設技術研修センター
第1研修室
報 告／指導委員会委員長
清水一也



茨城県建築士事務所協会の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また日頃より当町の町政運営ならびに公共事業の円滑な推進に多大なるご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

東日本大震災から5年が経過しました。振り返りますと、大洗町は震度5強の大きな揺れに襲われ、4.2mの大津波で町面積の約9%が浸水しました。その結果、町内の建物は破損や浸水で約2300棟が甚大な被害を受けたのです。

被災者再建支援制度は未だに継続を続いているものの、国の定める集中復興期間が終了し、震災復興は一つの節目を迎えるに至りました。震災復興に際しましての、貴会の皆様方の

ご協力に改めて感謝申し上げます。

大洗町漁業協同組合の組合員の理

解のもと平成22年4月に立ち上げた「かあちゃんの店」。震災時は甚大な被災を受けたにも関わらず、短期間で復旧し頑張っています。昨年の「海の日祝日制定20周年記念スピーチ」において、安倍総理にも紹介していくいただきましたので、ご紹介いたします。

「…(略)」「日本の漁村は、衰退の一途を辿っているのではないか」と、お

思いの方もいらっしゃるでしょう。そん

なことはありません。茨城県大洗町

では、漁師の奥さんが經營する食堂、

「かあちゃんの店」が大盛況です。地

元の新鮮な魚を目当てに長蛇の列が

できています。女性を中心となつて、6

次産業化にも果敢に取り組む。東日

本大震災で大きな被害を受けたそ

写真／1日のはじまり

since 1969
日建学院

結

努力を結果に結びつける

No.1

1級建築士 合格実績

1990~2014年 合格者累計
日建学院 1級建築士
80,713人
全国累計1級建築士 137,093人*

当学院合格者の
1級建築士占有率
58.9%
近年25年間だけの累計でもこの実績!
我が国の1級建築士の半分以上が
日建学院出身者です。

2級建築士 167,960人
宅地建物取引士 93,601人
*1980~2014年累計
発表試験結果(1990~2014年)のデータです。

だれでも理解できる「やさしい構造計算」

▶ 初級コース

構造計算を初めて勉強される方

▶ 中級コース

構造計算の基礎知識がある方

▶ 構造設計一級建築士

構造計算一級建築士を目指す方

「受講者の声」を
掲載しております!

受講者の声は、下記アドレスより是非ご覧ください!
<http://www.19259.com/kz/voice/>

やさしい構造計算

..... ⇒ 県内 日建学院各校ご案内 <.....

資料請求など、お問合せは最寄校へお気軽にお問い合わせください。

水戸校

TEL.029-226-5100 FAX. 029-226-2051

つくば校

TEL.029-863-1166 FAX. 029-859-5369

日建学院コールセンター ☎ 0120-243-229

受付／AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます) 株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1

事業として県内被災保育園では高台移転第1号となりました。新園舎は、2階建てで木材をふんだんに使用し、園児たちに木のぬくもりを感じてもらえる温かみのあるものになりました。また有事の際の避難にも意を用いて計画し、避難用滑り台や運動場から直接上がる大階段を設備するなど、安全・安心に最大限の配慮をしたものとしました。

(2)役場庁舎改修

役場庁舎の改修工事に対しては、高台移転という意見もありました。しかし、地震におけるダメージが少なかつたため、補助対象として庁舎建設に取り組むには難しい状況にありました。また、昭和46年当時、庁舎建設に向けての取り組みのなかで、場所選定には多くの時間をかけ、町民総意のもとで旧魚市場跡に選定されたことに想いを寄せ、現庁舎を存続させての耐震補強改修としたのです。

役場庁舎は、有事の際に対策本部の置かれる「防災センター」としての機能を持っています。これに加えて、町民の約7割が海岸部の低い土地に住んでおり、東日本大震災での浸水区域には、町民の20%以上約4000人が住んでいたという現実を踏まえて、大津

うですが、震災後81日で営業を再開し、現在の来客数は震災前を上回るほどです。漁村はこれからも生活と仕事の拠点。明るい未来を感じさせます。…(略)…」

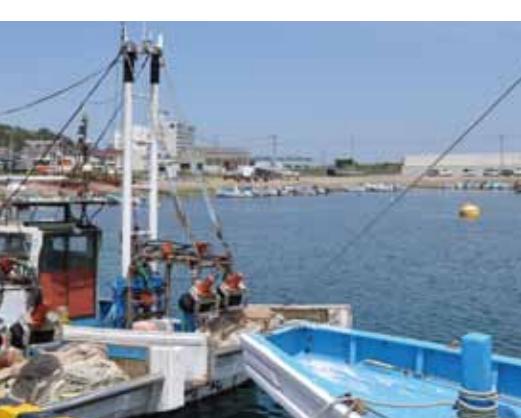
震災からの復興

わが大洗町は、東日本大震災の集中復興期間において、22の復興交付金事業と2つの社会資本整備総合交付

うですが、震災後81日で営業を再開し、現在の来客数は震災前を上回るほどです。漁村はこれからも生活と仕事の拠点。明るい未来を感じさせます。…(略)…」



高台に移転した「大洗かもめ保育園」



金事業、合計約100億円規模の事業を開展しています。さらに、役場庁舎改修では、緊急防災・減災事業債を活用するなど、後年度の財政負担にも配慮しながら整備に取り組みました。

(1)県内被災保育園の高台移転第1号

津波襲来時、海岸沿いにある大洗かもめ保育園は、園舎が床上70センチまで浸水しました。園児たちは先生方の的確な判断のもと、津波襲来の前

に町役場への避難を経て、町の所有する福祉バスで高台に避難して事なきを得ましたが、保護者の皆さんには、何の情報もなく大変心配されたことで、震災後、園児らのご父兄をはじめとする1100人にも及ぶ方々から移転要望を受けました。私も「いち早く高台へ」「津波を心配せず安心して預けていただける保育園へ」との思いがあり、精力的に国・県に働きかけ、復興

(4)地域コミュニティ防災センター

都市計画道路若見屋平戸線沿いの亀宗跡地に国費で整備の地域コミュニティ防災センター。発電機や雨水の貯水タンクを備えた時避難施設や支援物資の一時置き場としての利用を想定しています。

平常時は、防災教育の拠点として、また親子同士が交流できる「親子ふれあいセンターきらきら」として利用します。わが町の子育て支援・母親支援の最前線に立つ施設として、土曜日もオーブンし、気軽に訪れられる憩いの空間を目指します。



親子ふれあいセンター きらきら



魚市場荷捌き施設



津波の到達を示すタイル

大洗町
〒311-1392茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-275
電話 029-267-5111(代表)
URL <http://www.town.oarai.lg.jp/>

面積:23.74平方キロメートル
(平成27年10月1日現在)
人口密度(総面積1平方キロあたり):
735.3人(平成28年5月末日現在)
常住人口:17,457人(平成28年5月末日現在)
世帯数:7,433世帯(平成28年5月末日現在)





第29回 茨城建築文化賞

茨城県知事賞[最優秀賞] 土合舍利保育園
●株式会社 日比野設計+幼児の城



南小学校



夕日の郷 松川

展開に期待するとともに、町としてトイレや芝生を整備し有効活用を図ります。

(6) その他の復興への取り組み

その他にも、国道51号から大貫台への進入路、あちゃんの店と水産物加工処理・冷凍倉庫施設、製氷貯氷工場施設、災害拠点としての大洗キャンプ場機能強化や消防第一分団詰所の高台移転などを竣工させました。

28年度は、町の長年の悲願でありシンボルロードと位置づける「都市計画道路駅前海岸線」やサンビーチからの避難路3路線、大洗マリーナから宮下地区にかけて防潮堤を築き防災機能を高め、ビーチスポーツのメッカの礎となる「サンビーチ津波高潮対策事業」を成し遂げます。

安全・安心な災害に強い生活環境が確保されることは当然のことながら、大洗町の交通体系をはじめとする利便性の向上、そして地域振興へ大きく貢献すると考えております。

子育て支援体制の充実

28年4月には、大貫小学校と夏海水学校の統合校、「南小学校」が新築の校舎とともに開校しました。校舎

復興から創生への新たなステージへ
「大洗町人口ビジョン」では、2020年までに転入・転出による移動率を均衡させ、2040年の出生率を2.0まで引き上げ、将来人口の目標を約15000人と設定しています。

現在、大洗町はアニメ『ガールズ&パンツァー』の聖地として賑わい、多くの若者に町内を散策いただいています。町民の皆さんもおもてなしの心を持つて「心地良さ」を提供し、深く触れ合

は南中学校と併設となり、太平洋を一望できる高台にあります。水平線の広がる海辺を望める景色は、子ども達に大きな夢を抱かせるには十分な環境です。

校歌(作詞／谷川俊太郎さん、作曲／池辺晋一郎さん)の「大洗の海は世界へと開いている」の歌詞に負けぬよう、大洗の将来を担い世界で活躍できる人材に成長することを期待してやみません。

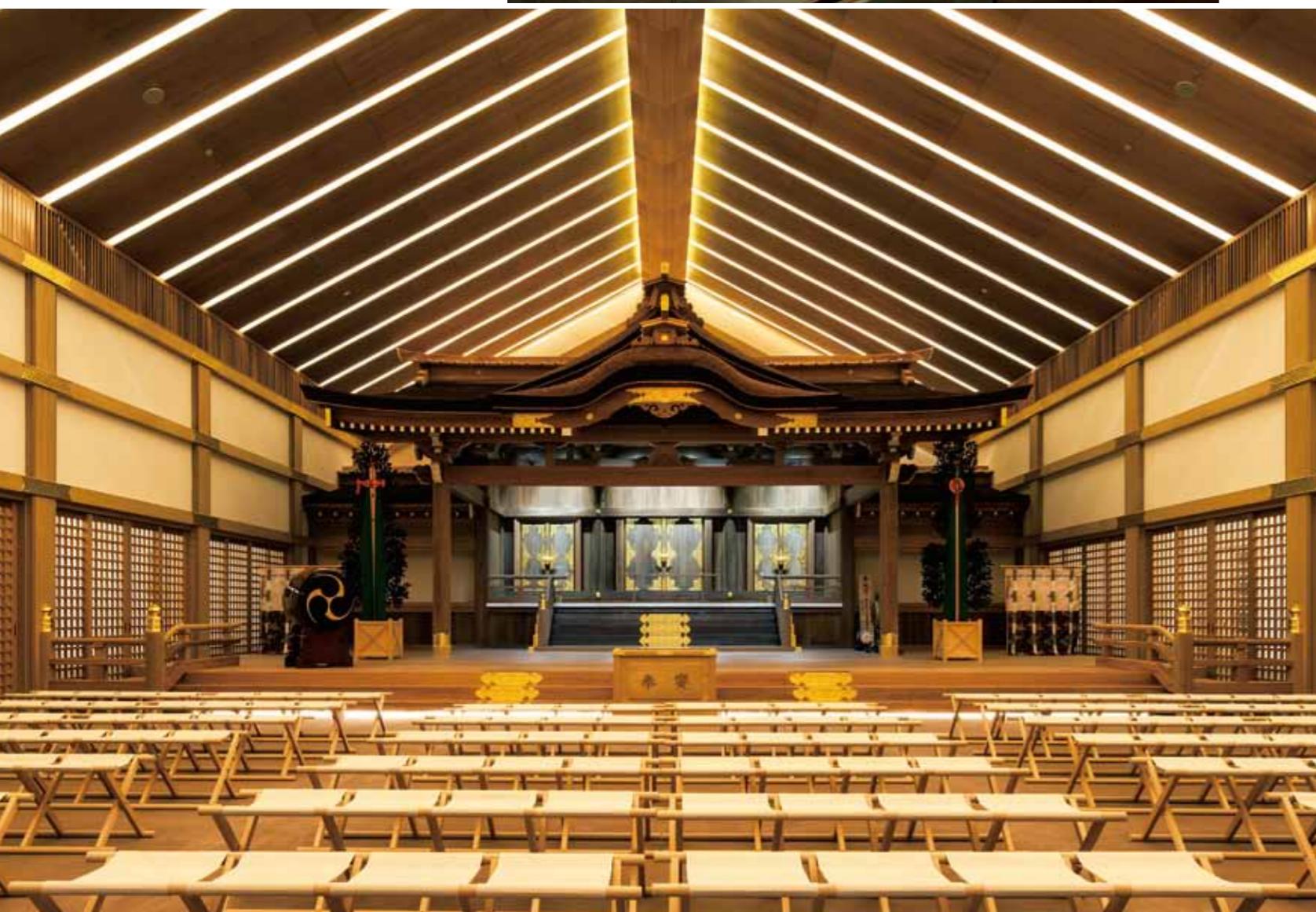
南小・南中・大洗小・一中という2つの小中併設型校舎が完成し、小学生と中学生が共に学び合い、学校生活を送ることができる環境となりました。今後は効果的な小中連携教育が展開できるものと確信しています。

おわりに

今後とも、「小さくとも キラリと光る大洗町」に向けてまちづくりを推進してまいりますので、茨城県建築士事務所協会の会員の皆様におかれましては、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

うことで信頼関係を築いているところです。またラムサール条約登録湿地帯で、未来に残したい自然の美百選にも選ばれた涸沼湖岸に「夕日の郷松川」を新たにオープンさせました。都市と農村の交流・地域内の交流拠点を目指します。

さらには、「大洗町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で4つの基本目標を定め、21種類の施策パッケージと91の施策を推進します。首都圏のオアシスとして交流人口の拡大が図られ、雇用や起業機会が創出され、やがては移住・定住促進、人口の維持へと繋げ、必ずや「大洗創生」を成し遂げてまいります。



[特別賞] 鹿島神宮 祈祷殿・社務所

- 株式会社 馬庭建築設計事務所
住所／京都府京都市東山区五条橋東6丁目506 電話／075-531-2349
- 協力事務所 構造／株式会社 ティーアンド・エイアソシエイツ
電気・機械／株式会社 エイアンド・エス・システム
- 建物所在地／茨城県鹿嶋市宮中 2306-1
- 建物用途／神社 ●構造／鉄骨造 ●建築面積／2,055.36m² ●延床面積／3,145.48m²

鹿島神宮にお参りする人が最初に感動するのが境内の樹木の大きさと数の多さです。靈木が立ち並ぶ奥深い神域の中で、千古の歴史を有する社殿に随伴する新しい祈祷殿・社務所・參集殿を一体の建築として計画しました。配置に当たっては、大鳥居から樓門そして奥宮に続く真っすぐな既存の参道に対し、新たに御本殿を起点に北に延びる参道を設け参拝者のための境内整備と拡張を図りました。

建物は谷を立体的に利用すること

で低く押さえ、景観上からは入母屋屋根は三つの棟に分節し、屋根の流れも一段とし棟や軒先は水平ラインで整え、本殿や森との調和を図りました。内部では、玄関ホール待合から吹き抜けで連続した地階待合ホールに最大限に鹿島の緑を取り込んでいます。中心となる祈祷殿の中の御神殿は伝統的な千鳥破風と唐破風の組合せに桧皮葺とし、また柱や梁に境内の黒い杉を使用し、LED照明を用いて、ご祭神の武甕槌大神にふさわしい神嚴な空間としました。



参拝者のための境内整備と拡張 ご祭神の武甕槌大神にふさわしい神嚴な空間を

風と遊ぶ園舎

住宅立地が進む地域の「一」ズにより新設された保育所。一年を通して風の強い日が多く、安定した保育環境が求められました。そこでコンセプトを「風」としてプロジェクトを進めました。風がまわるような回遊性をもつ廊下とし、かごぐるまの羽根のように各室を配置する事で落ち着いた静的な中庭をつくり出しています。ここにダイニングを配置し、テラス側に大開口を設けることで内外が一体的な食の空間としています。また、トイレを中庭の南側に向

けてガラス張りとして明るく楽しい雰囲気づくりと紫外線による除菌効果を高め、風が舞うイメージでトレイブースや手洗いをレイアウトしました。一方、年齢児が高い保育室側は築山や芝のトラックがある動的外庭を設けています。ダイニングや保育室遊戯室といった子どものための空間は梁現シしたり木製サッシュを採用する事で暖かく柔らかな雰囲気とし、合わせてハイサイドドアの探光・通風により極力機械に頼らない環境としています。



茨城県議会議長賞[優秀賞] 株式会社 ユーゴー本社プロジェクト

- 井川建築設計事務所
住所／茨城県稲敷市古渡613 電話／029-894-3848
- 協力事務所 構造／ASD 電気・機械／有限会社 石田設備設計事務所
- 建物所在地／茨城県小美玉市中延1788
- 建物用途／事務所 ●構造／木造
- 建築面積／516.46m² ●延床面積／447.08m²

別荘で過ごしているようなオフィス空間

[設計主旨]

このプロジェクトは、小美玉市の自然豊かな環境に計画された木造平屋のオフィスプロジェクトです。一般的に見られる画一的なビルのようなオフィスではなく、地域の自然を活かすことで、効率的なオフィスでありながらも、どこかの別荘で過ごしているような季節を感じ気持ち安らぐオフィス空間を目指しました。

[ポイント1／空間]

オフィススペースには、雑木林が眺められる壁一面のパノラマ窓を設け、自然素材を使うのとは違ったストーリーのある空間となっています。

【ポイント2／地域財の活用】
もともと敷地はスギやヒノキが生えた人工林でした。それを伐採処分するのではなく、室内の仕上げ材として有効活用することで、単に自然素材を使うのとは違ったストーリーのある空間となっています。

茨城県知事賞[最優秀賞]

土合舍利保育園

- 株式会社 日比野設計+幼児の城
住所／神奈川県厚木市飯山2343 電話／046-241-3339
- 協力事務所 構造／株式会社 シエルター 電気・機械／株式会社 空間設備コンサルタント
- 建物所在地／茨城県神栖市矢田部7793-16
- 建物用途／保育所 ●構造／木造 ●建築面積／1,710.22m² ●延床面積／1,464.90m²





茨城新聞社賞[優秀賞]

日立市立水木小学校

●株式会社 横須賀満夫建築設計事務所

住所／茨城県水戸市南町2-1-18 アーキビル 電話／029-225-4353

●協力事務所 構造／有限会社 崇建築研究所 電気／川又設備計画

機械／株式会社 菊地設備設計事務所

●建物用途／小学校 ●構造／RC造一部S造 ●建築面積／3,424.94m² ●延床面積／6,853.70m²



3つの分棟は、民家と庭の構成をモチーフに

光輝く太平洋と緑豊かな山谷

を望むこの丘に、伝統と風土に調和した温かく、やさしく、楽しい飛躍のステージを創出しました。様々な表情を持った空間の中で学習や異世代交流、地域交流がスムーズに行われる環境をつくり、人づくりや街づくりにつながる学校としました。

新校舎と既存校舎を一体化させた上で、新校舎は管理・普通教室構成をモチーフにしました。

ゾーン、既存校舎は特別教室・地域開放ゾーンと明確に機能性分けを行っています。日照や通風、水木浜への眺望を積極的に採り入れた全室南面の健康配置とし、3クラス分の普通教室と多目的スペースで構成された学年ユニットと、中間階（2階）に配置されたメディアセンターを連携させることで魅力的な学習環境としています。また、スポーツテラスなどの半屋外空間と室内空間の融合により学校の活動空間に広がりを持たせています。



石岡第一高校は、誠実・自治・博愛を校訓に、明治43年に創立された県内有数の伝統校であり、100年以上にわたって多くの卒業生を輩出しています。そんな伝統校に相応しい風格ある校舎を目指し、2層分のピロティを校舎中央に据え、特徴的な冠木門形の外観デザインとしました。

冠木門形の外観デザインとしました。大きなピロティは生徒・職員・来客者の総合玄関であると共に、雨の日でも使える外部空間として活動的な空間となっています。

校舎中央に階段状の大講義室を計画

1階に小講義室2室、多目的室

2室を設けるとともに、校舎中央に階段状の大講義室を計画することで、各学年週3回行われる平常課外や土曜課外、長期休暇中の集中課外に対し、フレキシブルな対応が可能となっています。色彩計画においては、教室は学習空間に適した落ち着いた色調とし、階段や廊下はアクセントカラーを使用することで、明るく楽しい学校生活を象徴するような空間づくりをしています。



茨城県土木部長賞[優秀賞]

石岡第一高校管理・普通教室棟

●三上建築事務所・エイプラス建築関連業務共同企業体

住所／茨城県水戸市大町三丁目4番36号 電話／029-224-0606

●協力事務所 構造・電気／株式会社 三上建築事務所 機械／明野設備研究所

●建物所在地／茨城県石岡市石岡一丁目9番

●建物用途／高等学校校舎 ●構造／鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造

●建築面積／2,298.25m² ●延床面積／5,446.04m²



光や風、風景が入り込んでくる数寄屋住宅

敷地は開口12・5メートル、奥行35メートルと南北に細長く、北側には、日立特有の起伏のある街並みとなる5つの庭とのつなぎを持たせた日本の配置とし、光や風、さらには風景が家中に入り込んでくるような、数寄屋住宅を表現しました。

来客ゾーンとプライベートゾーン

を明確に分ける為に、リビングダイニングを中心として、西側を来客ゾーン、東側をプライベートゾーンとしました。

2つのゾーンに挟まれるリビングダイニングは、天井を心地よい高さとし、南北とも高窓を取ることで、限られた間口の中で光と風に対応考慮しました。また南北に庭を配置することで、プライバシーを確保しながらも、開放的な自然に接する空間としました。



【住宅部門最優秀賞】日立の家

●有限会社 宮本建築アトリエ 住所／茨城県水戸市千波町2274-18 電話／029-244-7711
●協力事務所 構造／有限会社 都市環境計画コンサルタント
●建物用途／一戸建ての住宅 ●構造／鉄筋コンクリート造 ●建築面積／186.06m² ●延床面積／167.07m²

特徴は登り窓の構造に似た空間構成

海から少し高台にある敷地の斜面に沿って登り窓のような家を設計しました。

この建物の特徴は登り窓の構造に似た空間構成で、5層の建物の斜面に沿って階段状に配置し、階段室とPITによって繋げています。高低差による煙突効果により空気の流れを作り出し、その原理で地下PITから年間を通して15度に保たれた地熱を引き込み安定した室内環境を実現しています。また最上階の開口部を開けるとベンチユリー効

果による効率的な換気も可能です。階段状の断面計画により各部屋の上には上階のテラスが配置され、建築内部と海が繋がることによって部屋面積に左右されない開放感を持たせました。それぞれのフロアから建物の南側の庭に出ることが可能で、建物内部と庭、建物内部と海が繋がることによって、そこを利用する人々の様々なアクティビティに対応します。訪れる人々が目の前に広がる壮大な海を感じながらひと時有意義な時間を過ごせる建築です。



【入選】取手競輪場新メインスタンド

●株式会社 橫須賀夫建築設計事務所 住所／茨城県水戸市南町2-1-18 アーキビル 電話／029-225-4353
●協力事務所 構造／さくら構造株式会社 電気／川又設備計画 機械／株式会社 菊地設備設計事務所 ●建物所在地／茨城県取手市白山6丁目乙747-2他319筆
●建物用途／観覧場 ●構造／RC造一部S、SRC造 ●建築面積／2,542.83m² ●延床面積／6,892.61m²

子供からお年寄りまで楽しめる空間提案

県営取手競輪場は昭和25年のオープンから約58年を経過し、建物の老朽化及び競輪人口の減少に伴い、ニートアルしました。

施設利用率の低下が進んでいました。そこで老朽化の著しい旧メインスタンドの機能を旧バックスタンドに移し一部を改築、一部を耐震改修しリノーバルしました。

親しみやすい競輪場

新たな機能として女性専用室、競輪をPRする展示スペース、オーディオなどを設け子供からお年寄りまで誰もが楽しめる空間を提案しました。また、競輪のスピード、



【住宅部門優秀賞】プライベートデッキを囲む家

●株式会社 カナザワ建築設計事務所 住所／茨城県水戸市吉沢町268-3 電話／029-246-6812
●建物用途／専用住宅 ●構造／木造 ●建築面積／99.78m² ●延床面積／163.13m²

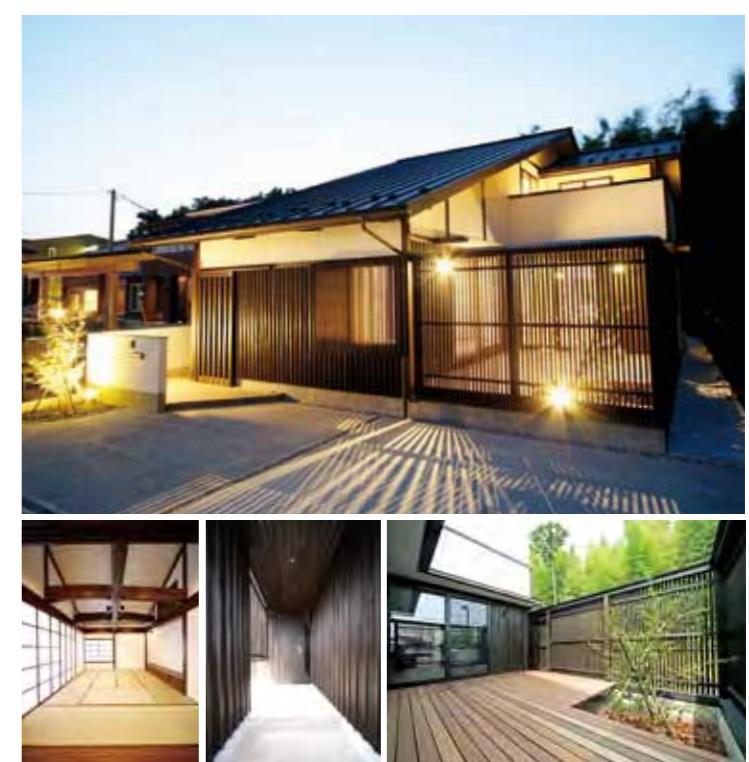
プライバシーの確保と伝統的間取り

市街地に住むとき、常にその利便性と相反してプライバシーの確保の難しさという課題に直面します。この住まいは、「公共空間」「敷地内屋外空間」「屋内のプライベート空間」に明確に分けてその境界をデザインしプライバシーを確保しました。

プライベートデッキの空間は日本の伝統的仕様である「格子」を大胆に採用し、光と風を取り入れながらプライバシーも確保し「心地よい屋外空間」を創出しました。

住まいの構造体は茨城の民家の伝統的間取りである「田の字」プランを採用し、現代的空间へ応用展開させ、その特徴である「広々と広がる内部空間」を実現しました。各スベースが、架構グリッドにより大きく区別してあるが、空間としてひとつとなりつていています。大黒柱もその架構の結果として構造的役割を担っています。

茨城の市街地に建つ住まいの在り方の一つとしてデザインしました。





現代的な透明感で風景と建物が混ざり合う

[入選] 筑波山おもてなし館

建築の目的は以下のとおりです。
 ①梅のシーズンだけでなく、通年を通して観光客を呼べること。②フレールドアスレーツの受付や事務所が必要であること。③暗いイメージがあった民間施設の跡地を、明るく、品格のあるイメージに変えます。

縦のラインは、木製建具とし自然の風景を邪魔しない色合いにしました。それに対し、破風と天井は、自然がより際立つて見える演出として逆に白く浮かび上がらせました。高さのボリュームを抑え、樹林の風景を邪魔しないようにしました。

- 有限会社 時空遊園 住所／茨城県つくば市柴崎999-7 電話／029-850-6710
- 協力事務所 電気・機械／有限会社 土浦建築設備設計事務所
- 建物所在地／茨城県つくば市大字沼田字新田1690-3
- 建物用途／休憩所 ●構造／在来木造 ●建築面積／117.65m² ●延床面積／147.98m²



構造は在来木造ですが、耐力壁を外周に井桁状に配置することで、室内と室外を隔てる壁を取り払いました。林の中を散策して通り抜けられるような感覚で、2方向からアクセスできます。

ス

[入選] 水戸第二高校・特別教室棟



- 三上建築事務所・エイプラス建築関連業務共同企業体
住所／茨城県水戸市大町3丁目4番36号 電話／029-224-0606
- 協力事務所 構造／三上建築事務所、大賀建築構造設計事務所
電気／三上建築事務所、前川プランニング 機械／三上建築事務所、NASファシリティーデザイン室 ●建物所在地／茨城県水戸市大町2丁目2番14号
- 建物用途／高等学校校舎 ●構造／RC造一部S造 ●建築面積／1,359.03m² ●延床面積／3,725.93m²



写真：堀内広治

直射日光を制御し、夏期の日射を遮蔽する

水戸第一高等学校は、明治33年茨城県高等女学校として発足し、2010年に創立110周年を迎えた県内有数の伝統校です。最近ではスーパーサイエンス・スクールとして計画されています。

水戸市中心部にある敷地の有効活用の観点から既存校舎と比較してコンパクトに集約されました。校舎は中央に3層吹き抜けの動線空間

を設け、南側に1・2年生の普通教室、北側に理科系・家庭系の特別教室、SSH研究発表会や講演会などにも使われる視聴覚室などを配置しています。直射日光を制御し、夏期の日射を遮蔽するバーチカルなルーバーが生み出す表情によって、校内景観を大きく更新しました。

歴史と伝統に加え、特色のある教育を実践している水戸二高に、夢と希望を託した生徒一人ひとりの志を実現するにふさわしい学校のシンボルとなることを期待します。

[入選] 古河市立学校給食センター

- 株式会社 日立建設設計 設計本部一級建築士事務所 住所／東京都千代田区内神田3-11-7 電話／03-6757-7116
- 協力事務所 構造・電気・機械／株式会社 日立建設設計 本社設計部一級建築士事務所
- 建物所在地／茨城県古河市関戸1014-1他5筆 ●建物用途／学校給食センター ●構造／鉄骨造 ●建築面積／4,004.06m² ●延床面積／5,532.62m²



幅広く教育を推進できる工夫とビタミンカラー

本建屋は、既存3施設の老朽化により統廃合して建て替えられた、12000食の提供が可能な学校給食センターである。計画では「地域の安心を支える給食センター」のコンセプトを基に、「安心・安全」「地域の食育推進・発信拠点」をキーワードに計画した。

1階の調理エリアはHACCPの概念に基づくレイアウトと最先端のドライ厨房システムを採用し、高度な衛生管理と効率的な運営を可能にした。2階の食育エリアには、下処理

理室から調理・洗浄まで一連の作業が見学できる大きな見学窓を設けるとともに、エアシャワーや回転釜、攪拌器具を設置し、疑似体験できる体験コーナー、パネル展示や掲示ができる展示ホール、見学会・試食会などの活用ができる会議室など、幅広く食育を推進できる工夫をしていく。また内装は、ビタミンカラーをテーマとした明るいカラフルな計画とし、子どもたちが「見て・触って・体験して」魅せられる食育推進情報発信拠点となる施設を目指した。

[入選] にじいろ保育園

つくば市の自然豊かな場所に建つ保育園です。保育園は子供たちにとって大きな家であり、季節の変化を五感で感じ自然の恵みに感謝しながら日々を過ごしてほしいという施主の思いがこめられています。

木造平屋で越屋根がある和を基調とした建物とし、通園路は既存の雑木林を残して園児たちが木立の間を通過することができます。残土を再利用した建山では園児たちが幼苗緑化をしながら「共に成長できる森」になるように計画しました。

季節の変化を感じ自然の恵みに感謝する家

つくば市の自然豊かな場所に建つ保育園です。保育園を明確に分けながらも可動間仕切りにより多用途に使えるようになります。越屋根による重力換気、土壤蓄熱式床暖房等、自然の力を積極的に取り込みました。



2016.July



LIXILリフォームショップ
ハース

株式会社ハース

代表取締役 二級建築士 柳下 文江

〒310-0836 水戸市元吉田町1250-15
Tel:029-247-8000 Fax:050-3730-9751 ☎:0120-888-145
<http://www.hearth1980.com>
茨城県知事許可(般-23)第21407号

合同
会社

建築設計・監理 1級建築士事務所

建築工房 Koakutsu

本社 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町2586
設計室 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町925-6 エクセルシオール・S 103号
TEL 029-304-6236 FAX 029-304-6225

株式会社 相澤建築設計事務所

代表取締役 相澤 晴夫

(一社)茨城県建築士事務所協会会員
(一社)茨城県建築士会会員
〒300-1256 つくば市森の里1169-2
TEL (029) 876-0617 FAX (029) 876-0679

MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 松本 総建 代表取締役会長 松本 一幸

一 特定建設業 一 茨城県知事許可(特-24)第21680号

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2 TEL 029-295-7715(代) FAX 029-295-6548
本社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5 第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1
営業所 〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師3891-6 第三機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1
第一機材センター 〒311-4203 茨城県水戸市上国井町字南台3669-1

《営業内容》 ■枠組足場工事 ■くさび式先行手摺足場 ■足場提案企画 ■鉄骨建方工事 ■建築土工事 ■土木工事 ■外構工事

表 紙と首長インタビューは大洗町です。震災から5年を経過した様子をご覧いただけます。表紙の案については委員会メンバーの間でも意見が分かれましたが、魚市場の荷捌き施設とマリンタワー、そしてそこではたくらんびとの姿が表現された案に決まりました。

ホームページに引き続き、会報誌のデザインについても今号からリニューアルしました。59号～62号は30周年ならびに全国大会に関連した記事も多くページ編成も毎号異なりましたので、今回やつと定番に戻った印象です。新しいメンバーも加わりましたので、個々のコンテンツにより「層の磨きを掛けいく所存です。(大山)

先 日、以前から気になっていた、福島南会津町の前沢伝統的建造物群保存地区に行つてきました。館岩川の流れに面する山村集落で、保存地区面積は約13.3ヘクタール。明治期の大火によって殆どの家屋が焼失し、その後に再建されたとのことで、現在建築物が27件程残っています。主屋は茅葺の直家と曲家が混在し、多くは別棟に茅葺屋根を載せた土蔵を備えています。茅葺の手法は筑波山周辺の仕様とはかなり相違しており、雪深い南会津の特色ある佇まいを見せていました。集落を散策の後、木賊温泉へと足を伸ばし、西根川の流れ眺めながら、

編集メンバー
(平成27年度)
早川 富二雄 大山 早嗣
小谷野 栄次 市毛 純一
清水 忠 塙 秀之
富田 清一 鈴木 啓之
中崎 妙子 杉田 均
浅野 裕一郎 江面 松男
閑根 貴雄

(平成28年度)
早川 富二雄 大山 早嗣
小谷野 栄次 富田 清一
市毛 純一 塙 秀之
中崎 妙子 鈴木 啓之
江面 松男 郡司 政美
閑根 直樹

会報[茨城]

2016年7月 第63号
発行 ● 平成28年7月1日(年2回1月・7月発行)
発行部数 ● 900部
発行所 ● 一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
会長 横須賀満夫
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30
建築会館2階
TEL:029-305-7711/FAX:029-305-7791
ホームページ <http://www.i-jk.org>
Eメール ikyokai@i-jk.org
制作 ● (株)メディアクロス水戸

<http://www.i-jk.org>

2 年前の平成26年に広報委員会もと会報60号及び61号そして第39回建築士事務所全国大会「茨城大会」も編集しました。なんとか1期目の役目を果たし終えたと思っています。今回号からは2期目を担うことになりました。
ですが、初心にもどり頑張っていきたいと考えています。(小谷野)

事 務所協会さんに昨年度より入会させていただき、今年度からは広報委員会の末席にて先輩会員の皆様方のお役に立てるよう微力ながらお手伝いする所存であります。(郡司)

露天岩風呂にて温泉を満喫し、帰路につきました。(富田)

い委員会への参加を決意しました。新たな広報戦力として会報誌のとりまり組んで行きたいと思います。何卒よろしくお願い致します。(茂垣)

HAN 設計・監理

(有)汎連合設計

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町1214-3 斎藤ビル2F
TEL 029-244-5472 FAX 029-244-5482
E-mail han-sekkei@msj.biglobe.ne.jp

水戸市立内幼稚園

天然木だから児童・生徒に優しく、安全

スペシャルハイド
独自の特殊工法により、目障りなダボを使わず、美しい仕上がり

リージェントキャンパス
独自のSMH加工により、表面強度、寸法安定性能をグレードアップ

つくばみらい市立
陽光台小学校(茨城県)

北海道パーケット工業株式会社 本社/TEL.0138(49)5871 東京/TEL.03(3313)4181 大阪/TEL.06(6327)1231 仙台/TEL.022(219)3621
ホームページ <http://www.parquet.co.jp> 水戸/TEL.029(305)0311 札幌/TEL.011(746)0711 九州/TEL.093(921)7752

株式会社 市毛建築設計事務所

代表取締役 市毛 純一

〒311-4152 水戸市河和田2丁目2190-7
TEL 029(253)1331/FAX 029(253)3511
E-mail : j-ichige@sunshine.ne.jp

コンクリート・鋼構造物(建築・土木・橋梁・プラント)工事

■建築物調査 赤外線サーモ 打診調査	■耐震調査 鉄骨部調査 コンクリート部調査	■インフラ整備調査 劣化腐食度調査 ファイバースコープ 材料強度試験	■プラント調査 劣化腐食度調査 ファイバースコープ 材厚測定
--------------------------	-----------------------------	---	---

認定試験技術者

日本非破壊検査協会 (赤外線サーモグラフィー試験)
日本非破壊検査協会 (放射線(X線)透過試験)
日本非破壊検査工業会 (インフラ調査等試験)

赤外線サーモ試験画像
建築・土木RC構造物剥離・クラック・結露
※外表面調査など

RC内部探査断層画像
RC造内部探査
配筋・配管
※後施工アンカーフレア試験など

X線透過試験画像
コンクリート造内部探査
鉄筋・配管・VP管
※コア削孔前試験など

鉄骨工事

- 溶接部
 - 超音波試験
 - X線透過試験
 - 製品検査

鋼管・PHC杭工事

- 溶接部
 - 超音波試験
 - X線透過試験
 - 浸透探傷試験

鉄筋工事

- 鉄筋継手部
 - 圧接・溶接・機械式継手部
 - 引張試験
 - 超音波試験
 - 熱間押抜工法試験

土木・橋梁工事

- 溶接部・アンカーブル
 - 溶接部X線、超音波、浸透試験
 - フェイストドレー超音波試験
 - アンカーワンチ超音波測定

東京都検査機関登録(鉄骨溶接部第三者検査機関)
日本溶接協会CIW認定(溶接部非破壊検査機関)
日本鉄筋継手協会JRJI認定(優良鉄筋継手部検査機関)

株式会社 カントウエンジニアリングサービス

〒311-4143 茨城県水戸市大塚町字大塚1284-1
TEL 029-252-8870 FAX 029-253-5946
E-Mail info@kantoueng.co.jp

総合建設業 一級建築士事務所 総合不動産業

株式会社 清水建設

代表取締役 清水 洋一

【本社】 〒311-0105 茨城県那珂市菅谷 517-1
tel.029-298-0074 fax.029-298-0109
e-mail. info@shiken-c.com
URL <http://shiken-c.com>

【水戸営業所】 〒310-0803 茨城県水戸市城南 3-5-14
tel.029-231-8303
【ひたちなか営業所】 〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦 950-101
tel.029-276-1050

これまでに感謝。未来へ飛躍

住宅からビルまで幅広く | 各種サッシ 板ガラス、太陽光発電システム 販売・設計・施工
旭硝子・三協立山・LIXIL・タカラ特約代理店

株式会社 千代田興業

CHIYODA 代表取締役 君山 毅

●本社 土浦市神立中央5-35-6 TEL.029(831)1741(代) FAX.029(831)1766
●東京 東京都台東区東上野2-9-1 MTKビル5階 TEL.03(5817)4315 FAX.03(5817)4316
●水戸 水戸市吉沢町1008-1 TEL.029(247)1241(代) FAX.029(247)1289
URL <http://chiyoda-g.jp/>

Season House

株式会社 シーズンハウス

代表取締役 清水 洋一

住宅設備機器販売 & リフォーム
オンラインストア ネット夢造

住まいのトレンドをトータルコーディネート
リフォーム 我流夢造くん

杭基礎の専門メーカー

株式会社 北雄産業

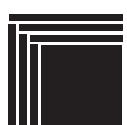
本社 〒062-0904 北海道札幌市豊平区豊平4条9丁目18号 北雄ビル TEL.011-824-0111 FAX.011-824-0115
東京営業所 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4丁目29番11号 TEL.03-6666-9421 FAX.03-6666-9431
函館営業所 〒040-0064 北海道函館市大手町5番10号 ニチロビル TEL.0138-86-7562 FAX.0138-86-7563
茨城営業所 〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地1103 TEL.0299-48-0043 FAX.0299-48-0157
東北営業所 〒020-0403 岩手県盛岡市乙部5-240 TEL.019-696-2523 FAX.019-696-2273
函館福島工場 〒049-1332 北海道松前郡福島町字千軒83-1 TEL.0139-47-3320 FAX.0139-47-3363
URL <http://www.hokuyuu.com>

Aoyama Architect 株式会社青山建築設計事務所

〒305-0033

茨城県つくば市東新井14-3 ハバシビル4階
TEL 029-851-7430(代) FAX 029-851-7600
E-mail : ler00152@nifty.ne.jp

■企画・設計・監理



株式会社 戸頃建築設計事務所

代表取締役 所長 小川 憲一

〒310-0043 水戸市松が丘1-2-23 TEL: 029-226-4869 (代) FAX: 029-226-4894

E-mail: tokoro@mbb.nifty.com

HITACHI
Inspire the Next

日立建設設計

取締役社長 橋 滋夫
関東支社長 鈴木 伸吾

関東支社
茨城県ひたちなか市勝田中央10番7号 HL勝田中央ビル2階 〒312-0045
Tel: 029-272-9071

本社
東京都千代田区内神田三丁目11番7号 〒101-0047
Tel: 03-6757-7100

・地質調査全般・各種土質試験・さく井工事



常磐地下工業株式会社

代表取締役 伊藤 美智子

本 社 〒317-0056 茨城県日立市白銀町2丁目24番11号
TEL 0294-22-8196 FAX 0294-22-9852
E-mail : info@jyouban.co.jp

ひたちなか 営業所 〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場2丁目13番地4
TEL 029-212-7660 FAX 029-212-7661

MINI MITO

モーレン・アイ&エフMINI水戸店

MITSUO YOKOSUKA
ARCHITECTURAL CO., LTD.

株横須賀満夫建築設計事務所

本社／茨城県水戸市南町2-1-18 アキビル 〒310-0021
TEL.029(225)4353 FAX.029(225)1794
東京支店／東京都杉並区梅里1-3-12 テラスキヨウ101号室 〒166-0011
TEL-FAX.03(5378)6617
つくば営業所／つくば市高見原3-1-23 アメニティー高見原202 〒300-1252
TEL.029(896)3978 FAX.029(896)3968
URL <http://www.design-yokosuka.co.jp> E-mail yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

鉢田市 大洋総合支所

設計・工事監理

株式会社 桜設計事務所

代表取締役 山田博通
〒310-0851
水戸市千波町1239 ☎029(241)8441
Fax029(241)8579
E-mail:cnsakura@cocoa.ocn.ne.jp

撮影 アートフォトTANII

生活の全てのシーンに
RBE KOGYOグループの
製品があります。

高齢者向け施設
ハートフル

文教施設(保育園・学校等)
スマイリー

阿部興業株式会社 土浦支店 / 〒300-0813 土浦市富士崎 1-1-14 TEL:029-823-3436 FAX:029-825-1018
水戸支店 / 〒312-0054 ひたちなか市はしかべ 1-2-20 TEL:029-273-2525 FAX:029-273-2528
鹿島営業所 / 〒314-0116 神栖市奥野谷 5987-13 TEL:0299-95-0070 FAX:0299-97-0067

リニューアルしたホームページも、ぜひご覧ください www.abekogyo.co.jp

設計・監理

株式会社 須藤隆建築設計事務所

代表取締役 須藤 隆
〒300-0034
茨城県土浦市港町 1-7-23 ホープビル 9F
TEL.029-822-4362 代
FAX.029-822-4394

会報 茨城
iBARAKI

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会／2016年7月 第63号



一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
<http://www.i-jk.org>